



REIMEI NAVI

各学科・コースの取り組み

文理科

～ 鹿大・九大へのオープンキャンパス～

8月2日(土)～3日(日)、文理科1年生は鹿児島大学に、文理科2年生は九州大学にオープンキャンパスに行ってきました。

さまざまな学部 of 講座の中から、生徒たちは自分で選んだ講座を受講し、大学で学ぶ自分の姿を描き、今後の進路について考えるよい機会になりました。



※ 九州大学の学部棟の前にて「ハイチーズ！」

～「キャリア教育講演会」&「卒業生(現役大学生)による講話」～

文理科対象に8月19日(火)にキャリア講演会を、8月20日(水)に卒業生(現役大学生)による進路講話を実施しました。

キャリア講演会では、れいめい中学校第1期生の羽田野大樹氏から、「社会に必要とされる人材になるために何が必要か」という話を聴きました。

また、卒業生(現役大学生)による講話を聴いた生徒たちは、「頑張ったからこそ第一志望に合格できるのだから、もっと頑張らなければ」、「来年後悔したくない」とそれぞれ思うところがあつたようです。



※ 卒業生による体験談を真剣に聴く生徒たちの様子

～九州夢大学～

7月23日(水)、鹿児島市の県民交流センターにて、九州夢大学(大学や企業の説明会)が行われ、文理科1年生と2年生が参加しました。

会場では、九州の大学や県内の企業がブースを設け、生徒たちに進路について丁寧に説明してくださいました。



※ 大学や企業の説明を熱心に聴いている様子

普通科

～空からのおもてなし講座～



※ 空からのおもてなし講座の様子

7月31日(木)、普通科キャリアアップコースを対象に、ANA客室乗務員で地域おこし協力隊員の服部恭子さんを講師にお迎えして、「空からのおもてなし講座」を行いました。

生徒たちからは、「航空会社のグランドスタッフの仕事に興味を持ちました。」「品のある格好いい大人になりたいです。」などの声が聞かれました。

また、その引き続きで8月28日(木)、鹿児島空港へ見学に行きました。

天候について情報管理伝達をする管理センター、空港内にある空ステージの見学等、盛りだくさんの内容でした。



※ 空港スタッフの方と一緒にハイチーズ

今回の講座や見学で知ることができた内容は限られていましたが、実際の現場を見ることで、「働く」ことについての視野が広がったようです。

～自衛隊研修～

8月20日(水)～22日(金)の3日間、キャリアアップコースの生徒5名が川内自衛隊基地にて自衛隊研修に参加しました。ショベルカーの乗車体験や基本訓練、体力検定、救急救命などの隊員が実際に行う訓練の体験をしました。

参加した生徒も「自衛隊員はきつい練習を重ねている。だからこそ急な災害など体力が必要な現場で力強く頑張れるのだということが分かりました。」と自衛隊員のすごさを実感したようでした。



※ 研修の合間のちょっとした休憩中

工学科

～建築設計競技への熱き挑戦～

工学科の生徒が、鹿児島県建築士会主催の建築設計競技に挑戦します。本校工学科からは2チームで4名が夏休み返上で設計活動に取り組み、9月上旬の提出に向け、熱く頑張っています。

生徒たちも、「この設計競技に参加するのが楽しみで建築コースに進みました。入賞できる作品を完成させます。」と意気込み十分です。



※ 建築設計競技に向けて熱心に取り組んでいる様子

～目指せ!建設機械オペレータ～

工学科の生徒を対象に、7月23日(水)～24日(木)の2日間、「小型車両系建設機械」の特別教育講習を本校敷地内で実施しました。

受講者は工学科3年生の10名で、学科8時間、実技8時間の日程を猛暑の中、汗をぬぐいながら奮闘し、みごと全員合格。生徒たちも「暑い中での実技講習でしたが、以前から重機を操作することを夢見ていました。暑さも忘れ、感動と緊張が混同した中、とても充実した2日間を過ごすことができました。」と達成感を味わっていました。



※ ショベルカーを操作している様子

～工学科1年 技能資格への初挑戦～

8月20日(水)～21日(木)の2日間、川内市民文化ホールにて「ボイラー取り扱い技能講習」が実施されました。

受講申込者は工学科1年14名、普通科1年2名で、講習内容は2日間ともボイラーに関する知識・法令について学び、最後に確認試験を実施するという形式でした。

受講生はいつも以上の集中を見せ、講師の発する一つ一つの要点項目を聞き漏らさないように真剣にノートを取っていました。

その努力の甲斐があり、無事全員合格!初めての資格取得を成し遂げました。

